3年美術1・2グループ



「版画」の制作では、モノタイプ版画、葉っぱのスタンプ、抜き型の凹版画の3種類の版画技法を組み合わせて作品を作りました。モノタイプ版画では自由な色や大胆な筆使いを楽しみ、葉っぱのスタンプでは学校内の様々な葉っぱを採集して、自然を造形に活かすことを楽しみました。そして抜き型の凹版画では、小さな型を自由に抜いて作品のアクセントに添えることで、素敵な作品に仕上げることができました。





日本の伝統文化にちなんだ課題に取り組みました。パルプ製の小皿素材に、自分で選んだ和紙千代紙や麻の繊維を糊で張りました。麻の繊維は赤・金・黒などの中から選んで、ピンセットで置きました。小さな文具などの小物を整理するのに使うことができます。一人一人のオリジナルデザインです。

3年美術 5・6 グループ



「色面画」の制作では、思い思いの色をマジックや色鉛筆などの描画材を使って枠線の中を着色し、ハサミを使って、着色した紙の切り貼りを繰り返してオリジナル手作りコラージュ作品を作成しました。7色以上使い、丁寧に素敵な作品に仕上げることができました。

3年美術 7・8 グループ





「色の学習」では色の特徴を段階的、体験的に学べる制作に取り組みました。第一段階は my 色相環作りで、三原色の色水の混色による中間色作りを行いました。第二段階ではレタリングや野菜、果物等のモチーフを転写の技術で画面いっぱいに描き、my 色相環を元に反対色の背景を意識して着色を行いました。第三段階では学校内の様々な色を ipad で撮影して集め、皆で協力して大きな「田無色相環」を制作しました。